

ご挨拶

～夢をつなごう 大子から～

4月に校長として赴任いたしました、宮山 敬子（みややま のりこ）と申します。

ひたちなか市から、毎日春色の景色を楽しみながら通っています。桜、山桜、八重桜、芝桜、菜の花、色とりどりのチューリップやスイセン、花桃、雪柳、ヤマブキ、そして土筆も・・・最近では新緑が日一日と眩しさを増しています。学校に着くと、手入れの行き届いた植え込みや花壇、鉢植えの花々。

毎日癒されています。



プレイルームの前にあるリンゴの木は、4月2日（月）に赴任した時には、緑色の葉っぱだけでしたが、4月6日（金）には、子どもたちを待っていたかのように、濃いピンク色のつぼみが顔をのぞかせました。そしてついに、13日（金）には、白くてほんのりとピンクがかかった可憐な花を咲かせました。りんごの生長をこうして毎日見られるなんて人生で初めてです。



子どもたちも元気いっぱい登校してきて、初めて会う私にも笑顔で話しかけてくれました。とてもうれしかったです。これから始まる子どもたちとの学校生活に胸が踊りました。

さて、この大子に溢れる“自然”と“子ども”という存在。

とても似ていると私は思っています。

「自然のもつエネルギー」と「子どもたちのもつ可能性」

どちらにも畏敬の念を感じずにはられません。

Only One の存在としてそれぞれが使命をもって生まれてきたかけがえのない存在です。

大切に育み、共に育つ存在でありたいと願っています。

はじめて本校の玄関に一步足を踏み入れた時、新任の先生方の靴箱の一つ一つに手作りの花と「よろしく願います。」のカードが貼ってありました。先生方のあたたかな心遣いに、不安と期待の入り混じった何とも言えない緊張感がほっとほぐれたのを思い出します。

次に目に入ったのは、丸太をくりぬいた素敵な額に飾られた、絵手紙風色紙です。そこには

ようこそ と おかえりなさい これから と また 夢をつなごう 大子から



というメッセージが・・・
本校は中学部までしかありませんが、高校生になってもその先も、夢をつないで、豊かにたくましく生きていく力を付けていきたいと思えます。ご家庭や地域の方々と力を合わせ、子どもたちの「根っこ」を強くし、木々が枝葉を思い切り伸ばすように、子どもたちが自分らしく安心して可能性を伸ばし、どんな嵐にも負けないたくましい人間に成長して行ってほしいと願っています。

「子どもたちのために」を合い言葉にチームDAIGOとして

根っこを強くする学校、みんなが共に育つあたたかい学校 を目指します。

どうぞよろしくお願いいたします。

